

立春を過ぎましたが、まだ寒い日が続きます。保護者の皆様には、過日実施いたしました学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。集計と結果分析をいたしましたのでお知らせします。教職員および生徒、保護者のみなさまの評価をそれぞれ4段階の数値（平均）で表わしてあります。なお、（ ）内の数値は、昨年度の類似設問の平均値です。

領域	診 内 断 容		設 問 内 容	教職員用	生徒用	保護者用	項目別分析
教育目標	学校教育目標・教育ビジョンの適正	教	大池中では、学校教育目標や重点目標が生徒や地域の実態に即した適切なものになっている。	1 (3.2)	1	1 (3.2)	学校教育目標、重点目標ともに数値から概ね本校の実情に応じたものであると判断できるが、年々変化していく生徒の実態を考慮して、学校教育目標・教育ビジョンを設定していく必要がある。
		生		3.5		3.2	
		保	大池中の学校教育目標・重点目標は、子どもや地域の実態から見て適切なものになっている。				
	学校教育目標・教育ビジョンの実現に向けた努力	教	大池中では、学校教育目標・教育ビジョンの実現に向けた取り組みを十分にこなしている。	2 (3.2)	2 (3.5)	2 (3.2)	生徒評価が高いのは、先生たちが良い学校にしようと努めていることを、生徒たちが実感しているからである。今後もより良い学校を目指し、全校の取り組みとして進めていく。
		生	大池中の先生たちは、この学校をさらに良い学校にしようと努めている。	3.4	3.5	3.2	
		保	大池中は、学校教育目標・教育ビジョンの実現に向け、努力している。				
学習面	やる気を育てる授業	教	大池中では、授業等において学習意欲の向上に努力している。	3 (3.3)	3 (3.5)	3	教職員の評価は昨年度比で0.2ポイント高くなっている。本年度の研修の取り組みのひとつであるICTの活用を、コーディネーターを中心に、積極的に研修を重ね実践にいかした結果であると考えられる。生徒からの評価は昨年度比同様であり、少人数教育は生徒たちの学習意欲の向上につながっていると考えられる。今後も授業改善に努め生徒のやる気を引き出す授業を心がけて取り組む。
		生	少人数授業（先生が2人体制）では、よく理解できる。（うけている人のみ回答）	3.5	3.5		
		保					
	基礎・基本の定着	教	大池中では、基礎・基本の内容を定着させるための授業改善を図っている。	4 (3.4)	4 (3.5)	4 (3.1)	昨年度同様高い評価となった。コロナ禍において授業内容を精選し、改善を行った成果と、授業数を確保した結果が表れたと考える。
		生	大池中の先生たちは、授業で基本的な内容をわかりやすく教えている。	3.4	3.5	3.2	
		保	大池中では、わかりやすい授業づくりに取り組んでいる。				
	問題解決能力の向上	教	大池中では授業等において問題解決学習に準じた授業づくりを適宜行っている。	5 (3.2)	5 (3.3)	5	コロナ禍の中、行事の縮小も余儀なくされたが、与えられた条件の中、問題解決学習に準じた授業をしたり、各学年で生徒が活躍できる活動を考え、生徒が企画し運営できるように取り組んだ結果、昨年度同様高い評価になったと思われる。
		生	大池中での授業や行事(体育祭、文化祭の話し合いなど)を通して、生活や学習の問題を解決する力がついてきている。	3.2	3.4		
		保					
	特別活動・行事の充実 特別支援教育の充実	教	大池中では、体育祭、文化祭、修学旅行や自然教室等の行事に目標があり、有意義に実施している。	6 (3.5)	6 (3.6)	6 (3.2)	コロナ禍において、行事等が縮小となったが、工夫を凝らしてできる限り行事を行った結果、保護者や子どもたちの評価が高まったと考えられる。一方で、満足に実施できていないという思いから教職員の評価は昨年度から0.1ポイント下がる結果となったと考えられる。
		生	大池中で行う体育祭、文化祭、修学旅行や自然教室等の行事に楽しく参加している。	3.4	3.7	3.3	
		保	大池中の子どもたちは、自分の力を発揮して、学習や様々な活動に意欲的に参加している。				
	道徳・人権学習の推進	教	大池中では「心の教育」の充実のため、道徳や人権教育の推進に努力している。	7 (3.6)	7 (3.9)	7 (3.1)	今年度は親子人権講演会が実施できた。コロナ禍ということもあり、1、2年生は遠隔での参加となったが、保護者と取り組める貴重な機会となった。今後も継続していきたい。
		生	いじめや差別はどんな理由があってもいけないと思う。	3.5	3.9	3.2	
		保	大池中は、いじめや差別などさまざまな課題について、指導をしている。				
	進路指導の充実 時代の変化に対応する教育の推進	教	大池中では、生徒一人ひとりの進路保障に向け、3年間を見通した進路指導や情報提供を行っている。	8 (3.3)	8 (3.2)	8 (2.9)	コロナ禍の中、職場体験などの行事が中止となったため教職員のポイントが下がったと考えられる。そのような中でも各学年において生徒の実態に応じた将来や進路に関する学習を行うことができた。
		生	大池中で行われている職業調べ（2年生）、高校体験入学（3年生）などを通して、自分の将来や進路についての関心が高くなった。（2・3年生のみ回答）	3.1	3.3	3.1	
		保	大池中で行われている職業調べ（2年生）、高校体験入学（3年生）等の進路学習は、家庭で子どもの将来について話し合う機会となっている。（2・3年生のみ回答）				
	適切な評価	教	大池中では、学習における生徒の努力や学力を適切に評価している。	9 (3.4)	9 (3.6)	9 (3.1)	三者ともに高いポイントである。年度初めに各教科担当よりシラバスを配付し説明したり、三者懇談会での各教科からのコメントを紹介したりするなど評価について理解に努めることができた。
		生	大池中の先生たちは、学習の評価を適切にしている。	3.5	3.5	3.2	
		保	大池中は、子どもたちの努力や学力を適切に評価している。				
	家庭学習の習慣化	教	大池中では、家庭学習の重要性を理解させ、学習習慣の定着に努めている。	10 (3.2)	10 (3.4)	10 (2.7)	トライやる学習や自主学習ノートにより、家庭学習の定着化を図っている効果が見られる。しかし、保護者と生徒の評価は、大きな差がある。さらに学校と家庭との連携・協力が必要と考えられる。
		生	大池中で出される宿題や家庭学習をきちんとしている。	3.2	3.4	2.9	
		保	子どもは、家庭学習の習慣が身についてきている。				

生活面	仲間づくり	教	大池中では、学校が生徒の心の居場所になるような学年・学級づくり、部活動に努めている。	11	(3.3)	11	(3.5)	11	(3.3)	昨年と比べ、教職員、生徒、保護者全てにおいては0.1ポイント上がり、それぞれ3.4、3.6、3.4であった。特に生徒の高評価から、友人関係は良好と判断できる。感染症対策の観点から仲間づくり活動(班活動等)に制限はあるものの、今後も、さらなる工夫を重ね、生徒の居場所づくりに努める。	
		生	大池中での学級や友達との関係は、うまくいっている。	3.4	3.6	3.4					
		保	大池中での学級や友達との関係は、良好で、楽しく学校へ行っている。								
	生徒指導の充実	教	大池中では、生活習慣や社会生活上のルールなど、生活の基本事項の定着を図っている。	12	(3.3)	12	(3.5)	12	(3.2)	昨年比で、保護者が0.2ポイント上がっているのは、先生方の丁寧で細やかな指導が保護者に伝わっている成果である。「大池中の生活」を全職員、全生徒に配付しており、ある程度の共通理解が図られている成果だと思われる。授業規律を守ることや規範意識も年々高まってきているように感じる	
		生	大池中では、学校生活のルールが守られている。	3.4	3.5	3.4					
		保	大池中では、子どもたちに基本的な生活習慣や社会生活上のルールを教えている。								
	生徒理解	教	大池中では、生徒とのふれ合いを大切にして、生徒の心に寄り添う生徒指導に努めている。	13	(3.5)	13	(3.1)	13	(3.0)	昨年度と比べ、同数値またはポイントが上がっている。定期的に教育相談、いじめ・体罰アンケートを実施して相談体制を作ることにより、生徒理解に一定の効果をあげていると考えられる。また、授業の合間や休憩時間にもフロアに残り生徒と触れ合う場面を確保していることも評価につながっていると考えられる。	
		生	大池中内に自分の思いや悩み、心配ごと等をわかってくれている先生がいる。	3.5	3.2	3.3					
		保	子どもは、大池中の先生と話しやすく、相談できる状況にある。								
	部活動の充実	教	大池中では、生徒の主体性を重んじた部活動の指導に取り組んでいる。	14	(3.2)	14	(3.6)	14	(3.4)	昨年度と比べ、生徒のポイントが下がっている。コロナ禍で大会等の縮小・中止による影響が大きいと考えられる。教職員のポイントは上がっているが、保護者は同数値である。教職員と保護者の相互理解に努める。	
		生	大池中の部活動は、楽しく充実している。(3年生：部活動は楽しく充実していた。)	3.4	3.5	3.4					
		保	子どもは楽しく大池中の部活動に参加している。(3年生：子どもは楽しく大池中の部活動に参加していた。)								
	豊かな人間性の育成	教	大池中では、生徒の個性を生かした指導を行っている。	15	(3.1)	15	(3.1)	15	(3.1)	昨年度と比べ、同数値またはポイントが上がっている。常日頃から教職員は積極的に生徒たちとコミュニケーションをとり、生徒理解に努め、個の良さを認めた指導を重ねてきたことが概ね良い評価につながったと思われる。今後も生徒たちに寄り添い、個を育てる指導の工夫と改善を図る。	
		生	自分にはよいところがあると思う。	3.2	3.1	3.2					
		保	大池中では、子どもたちを授業、行事、部活動等の中で個性を生かした指導を行っている。								
	家庭や地域の信頼に応える学校づくり	保護者や地域の人たちとの連携	教	大池中では、「地域に開かれた学校づくり」をめざし、保護者や地域との連携に努めている。	16	(3.1)	16	(3.1)	16	(2.9)	コロナ禍で実施予定の行事を行うことができないものもあったが、昨年度より評価は上昇している。これは、限られた範囲内で生徒や教師が最大限の努力をしたからである。保護者も学校の取り組みを評価していることから0.2ポイント上がった。今後も保護者や地域と連携し教育効果を上げる取り組みを進めていく。
			生	大池中での授業や行事の中で、「グズドデューザン」など地域の方々に話を聞いて、地域への関心が高まった。(本年度は回答不要)	3.3	3.3	3.1				
			保	大池中での授業参観や行事などは、保護者や地域の人々が学校とつながる機会となっている。							
危機管理体制(安全対策)		教	大池中では、安全・防災計画に基づいて日常的な指導がなされており、危機管理体制も整っている。	17	(3.1)	17	(3.4)	17	(3.2)	数値の上昇から計画的な防災訓練が危機管理意識を高めていることが読み取れる。今後も安全・防災計画の見直しを進め、交通安全教室や防災訓練等の行事、道徳の授業や学活等で危機管理意識を高める取り組みを進める。	
		生	交通事故や不審者、災害などから身を守ることができている。	3.3	3.5	3.3					
		保	大池中は、生徒が安心して学校生活が送れるように安全に配慮している。								
情報発信の努力		教	大池中では、各種の通信や懇談会、ホームページ等を通じて保護者への情報発信に努めている。	18	(3.6)	18	(3.5)	18	(3.2)	定期的に発行される学校通信や学年通信、随時更新しているホームページを通じて情報発信に努めていることが、高評価へとつながっている。今後も学校生活等の情報を発信し、保護者や地域との連携を深めて信頼に応える学校づくりを目指す。	
		生	通信や学校から配られたものを家の人にきちんと渡している。	3.7	3.4	3.4					
		保	大池中は、学級・学年・学校の通信や懇談会、ホームページなどを通じて、子どもや学校の様子を伝えている。								
情報受信の努力		教	大池中では、保護者や地域の人たちとの行事などを通して、さまざまな願いを把握する努力をしている。	19	(3.0)	19		19	(3.1)	教職員の努力が保護者へ伝わっているため昨年度より数値が上昇している。行事は減少したが、保護者・地域の願いや思いを教職員が対話で受け止め、保護者・地域からの情報をより広く深く把握しようと努めたことが評価されていると考えられる。	
		生		3.2		3.2					
		保	大池中は、保護者や地域の人たちの願いや思いを受け止める努力をしている。								
教職員の応対(接遇)		教	大池中では、保護者や地域の人たちからの問い合わせや来校者に対して誠実に対応している。	20	(3.6)	20		20	(3.3)	教職員が常に相手のことを考え、思いやりを持った応対を心がけていることが高評価につながっている。今後も教職員のマナー講座等を開設し、より丁寧な対応を心がけ、信頼される学校となるよう努める。	
		生		3.7		3.5					
		保	大池中(大池中の教職員)は、電話での問い合わせや訪問客などに誠実に対応している。								
学校施設・設備の環境整備、有効活用		教	大池中の施設や設備は、学習環境として、快適・安全に整備され、有効に活用されている。	21	(2.7)	21	(3.4)	21	(3.3)	校舎や設備は古いがい、生徒たちの丁寧な掃除や物の扱いから良い環境を維持している。また、破損等は直ぐに修繕を行うなど整備に努めていることが高評価につながっている。今後も快適・安全に学校生活が送れるよう施設設備の充実を心がける。	
		生	大池中の施設や設備は、快適・安全に整備・修理され、勉強や部活動などがやりやすい。	2.9	3.3	3.3					
		保	大池中では、子どもたちが快適・安全に学校生活がおくれるように、施設や設備が整備・修理されている。								

今年度もコロナ禍にあって、授業確保や感染拡大を防ぐために学校行事が大きく変更され、とりわけ本校は市内で3番目に生徒数が多いことから、“3密”を防ぐために体育館に全校生徒を集められないことや、臨機応変な対応がとりづらいことがありました。さらに保護者の皆様には学校にお越しいただく機会が減ったことから、昨年度に引き続き、学校の教育活動が見えにくかったことを申し訳なく思います。

今後も生徒の安全を第1に考えたうえで、今年度の振り返りを活かし、より良い教育活動を進めてまいりたいと思います。保護者の皆様には本校の活動に対するご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございました。